

こんにちは日本共産党です 広陵民報

2008(平成20)年11月-002

発行：日本共産党広陵支部
発行人：寺前憲 0745-55-2193
町会議員：八尾春雄 0745-60-0972
町会議員：山田美津代 0745-55-7003



実りの秋です、自然乾燥中。百濟にて

町だけの判断だけでは決着がつけられない問題については、経過や精算

9月8日、高田土木事務所に河川改修と草刈等を要望しました。

決算は「一般会計」と9本の特別会計に分類され、2日間にわたり決算審査会での質疑応答と本会議での討論を経て採決されました。

日本共産党議員団は、決算の認定にあたっては、①平成19年度予算審議で指摘していた問題点に改善・解決が見られたかどうか、②住民サービスの低下や負担増がなかつたかどうか、③関係者の理解や共感のもとに円満に支出されたかどうか

決算は「一般会計」と9本の特別会計に分類され、2日間にわたり決算審査会での質疑応答と本会議での討論を経て採決されました。

平成19年度決算は、4議案に賛成、6議案に反対！



た。

奈良県は15歳から34歳までの若年労働者の中で非正規雇用（派遣・嘱託期間社員・パートタイマー等）の比率が37%に達し全国でワースト3位になっています（政府統計）。低い所得と不安定な雇用は青年の生活や将来にも暗い影を落とすだけでなく地域経済にも影響が生じます。また町では住民税や国保税負担をする力が削がれてしまいます。中小企業への援助など住民のところ具合を暖めることこそ求められる政策であることを訴え共感を広げた結果、12対1で可決されました。反対は吉岡章男議員でした。

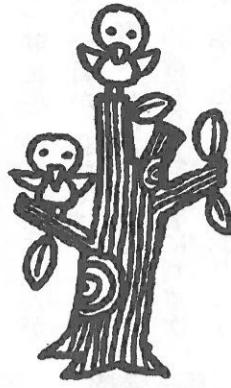
防災センター問題に関する
特別委員会設置を提案
……賛成少数で否決！

奈良県は15歳から34歳までの若年労働者の中で非正規雇用（派遣・嘱託期間社員・パートタイマー等）の比率が37%に達し全国でワースト3位になっています（政府統計）。低い所得と不安定な雇用は青年の生活や将来にも暗い影を落とすだけでなく地域経済にも影響が生じます。また町では住民税や国保税負担をする力が削がれてしまいます。中小企業への援助など住民のところ具合を暖めることこそ求められる政策であることを訴え共感を広げた結果、12対1で可決されました。反対は吉岡章男議員でした。

私たち
こんな新しい日本を
めざしています。
政治の中身を変える
日本共産党



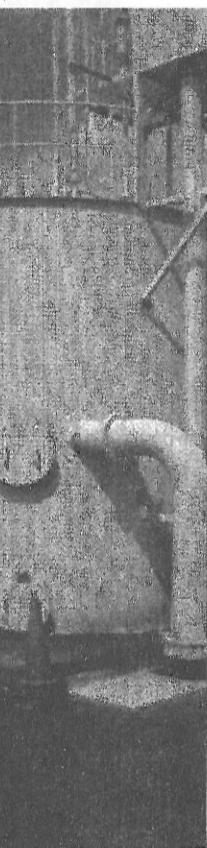
9月11日から25日まで9月議会が開催されました。9月議会は平成19年度決算も取り扱う重要な議会です。日本共産党議員団は住民の目線に立って奮闘しました。



議会軽視の中央体育館

（5分で100円徴収に！）

平成20年9月議会報告



8月11日、町内水道施設を見学させていただきました。

これまで冷水シャワーが設置されていましたが温水も使えるようになりとの提案がありました。早速日本共産党議員団で現地調査したところ、条例改定が議決されていないのに既に工事が完了しており10月1日から有料化する「予告文書」まで掲示されています。温水シャワー設置は利用環境の改善になり歓迎しますが、費用の一部を利用者に転嫁する」とは住民税を負担していいる町民に「重払いを求める」となり認められません。竹取公園の500円の駐車料金有料化と共通するものです。このため温水シャワー有料化のための条例改定案には反対しました。

これまで冷水シャワーが設置されていましたが温水も使えるようになりとの提案がありました。早速日本共産党議員団で現地調査したところ、条例改定が議決されていないのに既に工事が完了しており10月1日から有料化する「予告文書」まで掲示されています。温水シャワー設置は利用環境の改善になり歓迎しますが、費用の一部を利用者に転嫁する」とは住民税を負担していいる町民に「重払いを求める」となり認められません。竹取公園の500円の駐車料金有料化と共通するものです。このため温水シャワー有料化のための条例改定案には反対しました。

燃料・肥料・飼料・農業資材等の価格高騰に対する緊急対策を求める意見書……

可決！

生活できる最低賃金の実現と中小企業対策強化を求める意見書……可決！

食の安全をめぐる重大な事件であり、町内で犠牲者が出了こともあり、議会運営委員会での論議を踏まえ、笛井正隆委員長より提案され全会一致可決されました。日本共産党議員団は原案の作成で協力をしました。

汚染流通米による被害防止と原因究明に関する意見書……全会一致可決！

六月・九月の一般質問で集中的にこの問題を取り上げていた山田光春議員は反対されました。防災の課題は住民だれしも無関心ではないけれども問題であり、引き続き取り組んでまいります。

採決（敬称略）
全会一致可決した議案

（1）人権擁護委員推薦・教育委員会委員任命
（2）総務文教委員会付託 ①広陵町議会議員報酬条例 ②広陵町みどりのふるさと応援寄付条例 ③広陵町認可地縁団体印鑑条例一部改正 ④平成20年度一般会計補正
（3）厚生建設委員会付託 ①平成20年度介護保険特別会計補正 ②平成20年度下水道事業補正
（4）平成19年度決算認定
①老人保健特別会計 ②墓地事業
③学校給食 ④地域活性化商品券交付

日本共産党が反対、他は賛成した議案

（1）総務文教委員会付託 ①広陵町立体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正
（2）平成19年度決算認定 ①一般会計 ②国民健康保険特別会計 ③介護保険特別会計 ④下水道事業特別会計 ⑤水道事業特別会計

日本共産党と公明党が反対、他は賛成した議案

（1）平成19年度決算認定
①用地取得事業特別会計

この結果、日本共産党は22議案中15議案に賛成7案に反対しました。

防災センター建設方針について、6月議会冒頭に平岡町長が「見直したい」といったん中止することを表明されたことについて、経過が不明瞭で、予算を可決した議会側の問題点も明らかにするため特別委員会を設置して検証すべきだと提案しましたが、日本共産党議員団以外に賛成がなく否決されました。

「今のがよく分かる」と評判のパンフレットです。町内全戸に配布しています。

山田美津代一般質問

1 広陵町におけるアスベス

ト対策について

(質問) 沢にたつみや製作所というアスベストを製造していた企業を持つ町として対策本部なり設置して住民の健康と命を守る必要があるのではないか? 又静かな时限爆弾といわれる、恐ろしいアスベストを70年も放置してきた国に大きな責任があるので、国に対して補償等を含め根本的な解決を要望することも町民にとって大事ではないか?

(答弁 町長) アスベスト健康調査については、県が来年度まで実施の予定。今年度は、広報を通じて周知させていただき、北校区全域に回覧でも周知させていただいた。今後も国、県に調査事業の継続も要望している。

2 広陵消防署員の増員について

(質問) 今年夏の夜間の体制は、8人である。出動時に受付を一人残して7人で町民の安全を守るのは、非常に困難である。救急車は、3人体制。消防車は、4人から5人体制。救急車2台出動してしまえば火災時に消防車はだせなくなる。香芝から応援を頼めば20分かかり初期消火が出来ず、延焼してしまい町民の命や、財産が、守れない。二人から三人の増員が必要では?

(答弁 町長) 救急車2台出たときは、非番の者3名が署に到着次第消防車で、出動いたしております。



大字平尾から要望の出ている転落防止柵ができました。日本共産党も議会で質問し早期実現を要望しました。

3 図書館司書の雇用の延長を

退職者あり)

予定をしており組合消防の充実に努めています。(今年度5名の採用)

4 妊婦検診の一層の充実を!

を!

(質問) 六月議会では、「五回の検診無料化の財源を確保していきたい」との答弁があつたが「十四回無料化は必要」と国も通達しているので他市町村に先駆けて十四回無料にして若者の住みよい町にするべきではないか。

(答弁 町長) 十四回無料化については、厳しい財政状況なので国に更に公費負担拡大が、行われることを、要望していく。



小規模事業者への朗報!

八尾春雄一般質問

小規模工事契約希望者登録制度の検討を約束

とも年1回は説明会の開催を!

2 国保税を平成21年度も値上げしない」とについて

(質問) 転入者は特に分別の方法が分からぬでいる場合も考えられる。少なくとも年1回は大字自治会単位の説明会を開催してほしい。ゴミ減量推進委員さんに過度の負担をかけないでもらいたい。

(答弁 吉村部長) 説明会の開催は前向きに検討したい。

(質問) クリーンセンターの労働環境はどうか、安全衛生体制は確立しているのか?

(答弁 吉村部長) 夏場の最高温度は50度を超える場合がありスポーツトクーラーを配置するなど対策を

5 公共交通について

存続させるよう奈良交通にの要望を! (2) デマンドタクシーについては、交通弱者の意見を尊重して住民の希望を聞き計画せよ!

(質問) 現在使用しておられる町施設について、作業所の側の了解なしに追い出すこととはやめてほしい。

(答弁 池田部長) 貸貸期間を定めて契約しているもので町内他団体とのバランスもありよく協議して慎重に対応したい。

5 小規模工事契約希望者登録制度を実施してほしい!

3 国民健康保険資格取得について

8月12日、北葛城郡の日本共産党議員団でバス路線存続を奈良交通に要望。

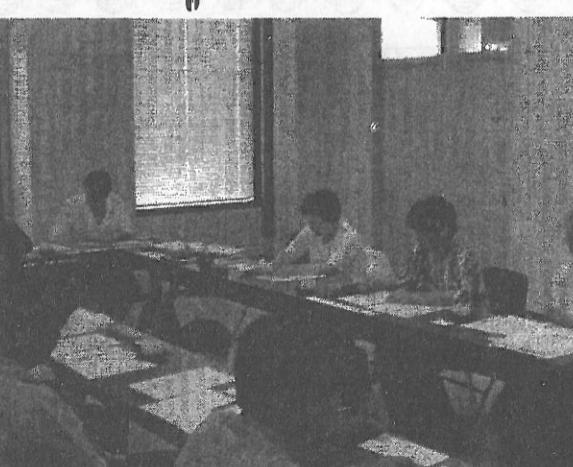
(答弁 吉村部長) 手続き漏れはゼロと認識している。

4 すみれ作業所に援助の手を!

(質問) 現在使用しておられる町施設について、作業所の側の了解なしに追い出すこととはやめてほしい。

(質問) 現在使用しておられる町施設について、作業所の側の了解なしに追い出すこととはやめてほしい。

(質問) 主に建設業許可を有しない小規模な方への、受注機会の確保育成を目的としている制度であり、小規模事業者の受注確保の観点から他の自治体の導入事例も調査しながら検討してまいりたい。



3 国民健康保険資格取得について

(質問) ショッピングセンター前で元気に宣伝。右から今井県議・山田町議・八尾町議。

